

平成30年度松園福祉事業経過報告

松園福祉会の基本理念である「こころのふるさとの実現に向かって」に基づき、地域に根ざし、利用者の声に耳を傾け、よりよいサービスを提供し、安心して利用いただけることを目標とし、関係機関及び役員、評議員のご指導、ご支援をいただきながら鋭意事業の充実を図った。

第二に、介護事業では、花巻あすかの里、花巻あすかの杜は、各事業所の実績は前年度と大きな変化は見られなかったが、通所介護の利用件数が昨年よりも減少している。又、温泉を利用した生きがいデイサービスは回数は減ったが温泉クラブと名称変更して継続している。

地域の方々にもご参加いただいた、花巻あすかの里、花巻あすかの杜合同夏祭りは晴天に恵まれ、盛会に終えることが出来た。

保育事業では、日居城野保育園移転改築事業が順調に進捗し、平成30年度内に移転改築整備が完了した。

松園保育園は、一時保育、延長保育の利用件数が増え、ニーズに合わせた保育サービスを提供した。3月末では、定員（60名）に対し13%増の（68名）の入所児童であった。3月29日の卒園式では、9名の卒園児を4小学校に送り出した。

日居城野保育園は、花巻市からの引き継ぎ事項に基づいた保育サービスを提供した。3月末では、定員（60名）に対し3%増の（62名）の入所児童であった。3月23日の卒園式では、14名の卒園児を5小学校に送り出した。

第三に、人事に関しては、花巻あすかの里、花巻あすかの杜においては32名の採用、3月末までに21名の退職者があり、パートタイマー職員が増加する傾向にある。

松園保育園、日居城野保育園においては、6名の採用、3月末までに3名の退職者があった。

各施設で産休及び育休の職員があり、産休代替職員を十分に補充することは難しかったが、介護及び保育園とも業務に支障をきたすことはなかった。

第四に、7月24日に県南広域振興局保健福祉環境部指導監査課による松園保育園及び日居城野保育園の指導監査があり、両保育園とも口頭指導事項が3件ずつあった。また、同時に中部保健所栄養管理指導もあったが、両保育園とも、指摘事項はなかった。

7月27日に県南広域振興局保健福祉環境部長寿社会課による花巻あすかの里特養及び短期入所生活介護事業所に指導監査があり、短期入所生活介護事業所に指摘事項が1件あり、8月24日に改善報告を提出した。

10月25日に花巻あすかの杜特養、短期入所生活介護事業所及び通所介護事業所において指導監査があったが、指摘事項はなかった。

第五に、監事による内部監査を年3回実施した。

第六に、平成31年2月21日に苦情解決第三者委員会を開催した。今年度は、苦情等はなかったが、相談が1件あった。